

北九州市
ネイチャーポジティブ
経営シンポジウム

多主体協働で推進するネイチャーポジティブ
～生物多様性を“自分ごと”にする取組～

響灘ビオトープ 園長、響灘ホップの会 事務局
安枝 裕司

響灘ビオトープができるまで
～元々は海、そして、廃棄物埋立施設から生物生息場所に～



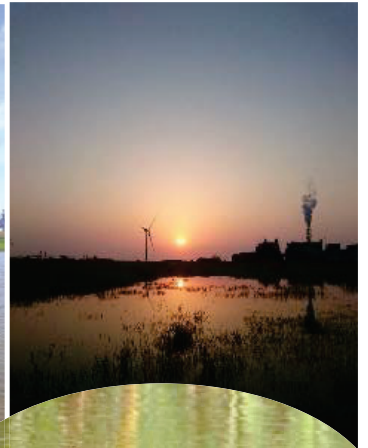
1980(S55) うめたて開始
1986(S61) うめたて完了



2010～2011(H23～24)調査
約 500種
2020～2022(R2～4)調査
約 800種

生き物たちの楽園 “響灘ビオトープ”

- ◆ 響灘地区の廃棄物の埋め立て後に出来たデコボコの地形が、湿地や淡水池、草原などの多様な環境を生み、そこにさまざまな生物が生息するようになった
- ◆ 鳥が運んできたミナミメダカの卵がかえって生息場所になったり、ベッコウトンボやチュウヒなど希少な生物も見られるようになった
- ◆ 平成24年（2012年）に「北九州市響灘ビオトープ」として開園



響灘ビオトープの概要

- 住所：北九州市若松区響町一丁目126-1
- 駐車場：無料、約100台
- 開園時間：9時～17時
- 休園日：火曜日（当該日が国民の祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 料金：一般/100円、中学生以下/無料、団体割引有
年間定期券/400円

響灘
ビオトープ

指定管理者/エコプラン研究所、福山コンサルタント、北九州ビオトープ・ネットワーク研究会

響灘
ビオトープ

響灘地区にある廃棄物処分場跡地に、自然創成となる日本最大級の広さ41haのビオトープとして誕生した市民が生物多様性に配慮しながら自然とふれあえる魅力ある自然環境学習拠点





団体対応



小学校



修学旅行



企業視察、一般団体



海外視察

生物保全



市民参加によるベッコウトンボの頭数調査



毎月の市民による保全活動
(希少種保全、外来種駆除等)



北九州高校魚部とコラボして水生生物調査



愛好会が運営する野鳥観察会



企業コラボ



ブリヂストン北九州工場コラボ

～ジャンボタニシ捕獲～





九州電力北九州支店 コラボ ～コアジサシ保全～



イオン若松、西日本家電リサイクル、NPO他 コラボ ～ヤマザクラ、アジサイ等の植樹～



企業コラボ

docomo
株式会社ドコモCS



響灘
ビオトープ

ドコモCS九州 北九州支店 コラボ ～ベッコウトンボ保全のための草地整備～



企業コラボ



響灘
ビオトープ

ギラヴァンツ北九州 コラボ ～野鳥観察場所を巡るスタンプラリー～



スタンプ収集

賞品(Jリーグフラッグベアラー)

スタンプ収集施設は、ミニワールドスタジアムの他に、響灘ビオトープ、水環境館、山田緑地など

日本郵便 若松郵便局 コラボ ～若松らしい“風景印”で若松をPR～

「風景印」とは、郵便局で使用される消印のひとつで、郵便窓口にて利用者から申し出のあった場合に押印して送ることができるもの



消印「風景印」を60年ぶりに新たに作る。1962年に完成した国指定重要文化財、若戸大橋（同区など）

超短波

若松郵便局（北九州市若松区）は、20日、ご当地ゆかりの図柄を描いた「風景印」を60年ぶりに新たに作る。1962年に完成した国指定重要文化財、若戸大橋（同区など）

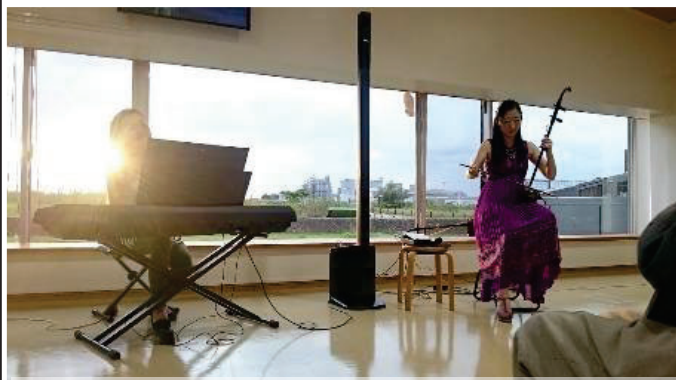
若松郵便局（北九州市若松区）は、20日、ご当地ゆかりの図柄を描いた「風景印」を60年ぶりに新たに作る。1962年に完成した国指定重要文化財、若戸大橋（同区など）



を中心に描いた従来のデザインを、風力発電や希少なベッコウトンボなど、現在の風景や名物を加えて作り直した写真。

西日本新聞
2022年(令和4年)10月20日 木曜日

その他異分野コラボ (レジャー、音楽)



夕日音楽会で生物の声に耳を傾ける



スポーツジャンボタニシ拾い



カヌーで水辺の生き物観察



ノルディックウォーキング

ホップ

ホップを使ったSDGsまちづくり ～美味しいから始まるネイチャーポジティブ推進～

【ポイント1】 多主体・多世代による栽培(2025年度9か所)

農園1



若松田中農園(若松区)

市民センター



赤崎市民センター(若松区)～

建築事務所



古森農園(小倉南区)

農園2



坪根農園(小倉南区)

浄化センター



日明浄化センター(小倉北区)

環境コンサル



エコプラン研究所(八幡西区)

障害者支援施設



障がい者支援施設母原(小倉南区)

幼稚園



折尾幼稚園(八幡西区)

ビオトープ



響灘ビオトープ(若松区)

収穫したての生ホップを使って醸造（@門司港レトロビール）



生ホップを
使う！



仕込み
開始

◎ラベル

若松響灘の風に育まれた
採れたての生ホップを使用
したビールです。

九州ジャズ発祥の地「若松」。
かつて若松は上海航路を通して100年近く
前にジャズが伝来しました。
令和という新しい時代の今、北九州港町の
ジャズの響きとともに響灘で育ったフレッシュ
な生ホップを使用し、フルーティーな香りの
ビールをご堪能下さい。



このスチール缶は製造時の
CO₂排出量を削減した
日本製鉄のグリーンスチール
「NS Carborex® Neutral」を
使用した環境にやさしい
缶です。

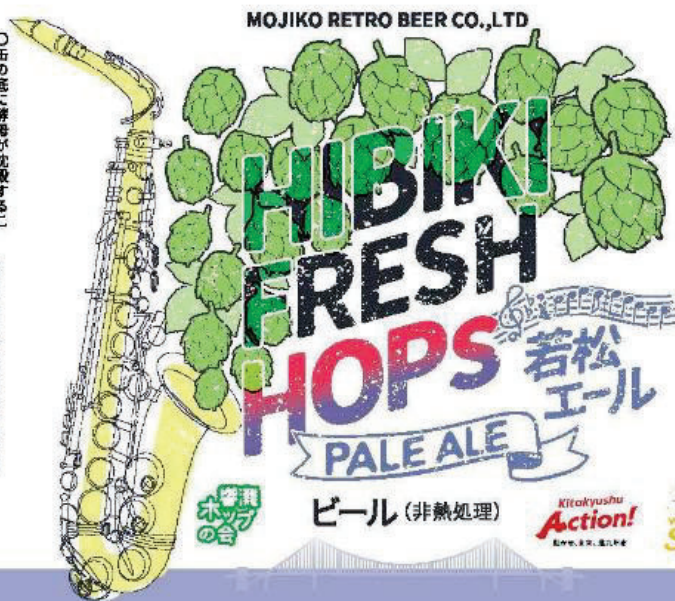


売上げの一部を響灘
ビオトープの自然環境
保全に活用します。

○缶の底に酵母が沈殿するこ
とがありますが品質上なら
問題ございません。
○賞味は20日以内です。
○注意：缶が破損する恐れがあ
ります。缶への衝撃や冷凍庫保
存は避けましょう。



賞味期限



○原材料名：麦芽（ドイツ製造）・ホップ○保存方法：10℃以下○内
容量：350ml○アルコール分：5.5%○製造者：門司港レトロビール
株式会社 北九州市小倉北区赤坂海岸9-1-1○製造所：門司港レト
ロビール株式会社 北九州市門司区東港町70
○企画者：響灘ホップの会 北九州ビオトープネットワーク研究会
株式会社 若松山コンサルタント株式会社 エコプラン研究所
○ホップ栽培協力：門司港レトロビールで販売しています
○協力：くまのつみ花火の祭典実行委員会 若松区役所
お問い合わせ：門司港レトロビール株式会社
TEL (093) 332-5155 E: info@mojibeer.net



売り上げの一部を響灘ビオトープの
ネイチャーポジティブ推進に活用します。

アップサイクル1 規格外の小粒のホップ活用

若松産ホップを使った ヘアシャンプーと ヘアトリートメント

- ✓ 響灘の潮風に吹かれてすくすくと成長したホップからエキスを100%自社抽出し、天然成分のみで作った製品
- ✓ 傷んだ髪のをダメージをホップの保湿成分が補修し、フケやかゆみを抑えます



顔が見える化粧品

アップサイクル2 ビール粕を活用

ビール粕を使っ“コッペパン” を製造し、給食で食べる

ビール粕(主に大麦)は、強力粉や全粒粉と比べて
・高食物繊維 ・低糖質 ・高タンパク質



ホップ栽培校とSDGs推進校
計12校に約3000食を提供
(2022, 10/12, 13)

2023北九州SDGs未来都市アワード『大賞』（市民部門）を受賞！

生産過程や資源循環において、地域資源を活かしつつ多様なステークホルダーと協働した活動であり、地域活性化にも繋がっていることなどが評価され、「2023北九州SDGs未来都市アワード」の『大賞』を受賞



SDGs関連図 ～ホップ製品の前にある北九州の明るい未来～



ネイチャーポジティブを推進するために・・・

- 自然の力で生態系は、ある程度は回復するが、その後は手を入れて管理する必要がある。
- 生物を導入するのではなく、生息空間を整備をこころがける。
- 管理者だけで管理するのではなく、様々な企業や団体とコラボすることで、相乗効果が生まれる。
- キーワードは、“楽しい”、“嬉しい”、“おいしい”

ここにしかない風景を残したい
貴重な生物生息空間を守りたい



響灘ビオトープHP